

# 福生市町長協議会 会報

# ちいさ

（発行）福生市町長協議会 会長 笹本 誠一

はじめに、両市の事務局から市の紹介があり、その後、町会・自治会の現状について説明がありました。町会・自治会の現状は、行政と町会・自治会の連携、補助金制度等によるまちづくりの視点から説明され、守山市の自治連合会や各自治会が行っている様々な工夫を知ることができました。中でも、先鋭的に行っている活動として、「移動支援」をご紹介いただきました。

これは、高齢の方が、買い物や通院時に外出する際、ご自宅から目的地までの送迎を地域のボランティアで行うもので、とても重宝されているようです。

その後の質疑応答では、福生市から守山市の高い自治会加入率や、会費の納入率についての質問をしました。これに対して守山市からは、転入者への案内や会費の支払い方法な

平成24年11月12日（月）、福生市町長協議会は視察研修で、友好交流都市協定を結ぶ滋賀県守山市へ表敬訪問し、守山市自治連合会と意見交換会を行いました。



守山市PRキャラクター  
もーりー

# 意見交換会



# 福生市町長協議会・ 守山市自治連合会

ど、自治会に応じた工夫をされてるとのお話をいただきました。その他にも、活発な質疑応答があり、お互いの貴重な意見や情報を交換する有意義な場となりました。

この意見交換会を通して、守山市自治連合会の活動を学ぶと共に、福生市町長協議会のPRをすることができました。今回学んだことを、今後、地域の活性化につなげていきたいと思います。

## ■ 町会・自治会に加入しましょう ■

### ★町会・自治会に加入すると…

地域の人たちと顔見知りになり、非常時にも大きな効果を發揮するだけでなく、見守りが必要な高齢者の発見など、地域の事件や事故を未然に防ぐことにつながります。

### ★どうやって加入するの？

お住まいの地域の町会・自治会にご連絡ください。町会・自治会がわからない場合は協働推進課（電話551-1590）までお問い合わせください。

URL <http://www.fussa-chokaijichikai.com/>

志茂第一町会には現在約六百世帯あります。そのうち町会に加入しているのは、約半分の三百世帯です。

昭和40年頃に北田園地域が区画整理され、一面田んぼだった所に住宅等が建ち始め、現在ではそこに住んでおられる方のほうが多くなりました。

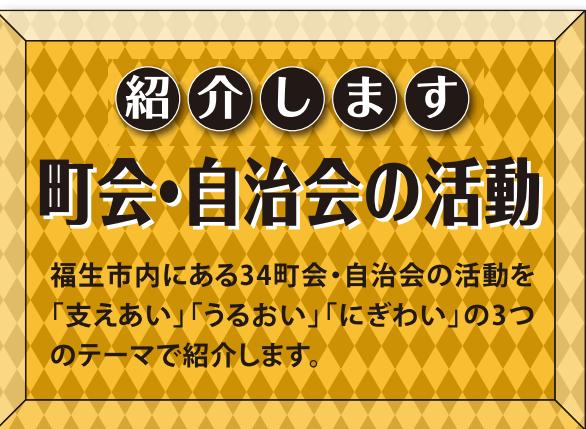
そのような中で、新旧住民のコミュニケーションの融和を図るべく当町会の病除くと言われています。

## にぎわい

## 伝統行事

志茂第一町会

井上 正和



会では色々な伝統行事を行なが  
ら、地域の伝統文化を引き継いで  
おります。

その中のひとつに「どんど焼き」  
があります。約30年前、町内の若  
手グループ(ふたけた会)が始めま  
した。当初は市内の他の町会でも  
行つてましたが、今では当町会  
のみとなっています。

今年の「どんど焼き」は大雪に  
見舞われたにも関わらず、例年ど  
おり多くの人が訪れ、威勢よく燃  
える火柱を前に無病息災を祈つて  
いました。

また、毎年暮れには、長老の指  
導のもと、「しめ飾り講習会」を開  
催し、正月の玄関には各家庭趣向  
を凝らしたお飾りが飾られます。

夏は盆踊り大会があり、女性部  
が中心となつて子供から大人まで  
約二百人が楽します。模擬店等  
はふたけた会が担当し、老若男女  
が集まり会場を盛り上げます。

このように、当町会では、年間を  
とおして伝統とにぎわいのある行  
事が行われております。

★「どんど焼き」とは、お正月に、門  
松・竹・しめ縄などを燃やす行事で、  
その火で焼いた餅を食べたり、灰を  
持ち帰り自宅の周囲にまくとその年

が気輕に体を動かしたり、体を動  
かすのは苦手でもお茶呑みや世

小地域福祉地区委員長より、高  
齢の方が気軽に体を動かせる場  
所を、集会所に設けたいと提案が  
ありました。地域住民の誰もが日  
常的に立ち寄れる場所、高齢の方

で、平成24年6月から集会所の一  
部屋がトレーニングルームとし  
てスタートしました。



## 社会貢献活動

福生町会

山田 晓



間話だけでもOKという場所を確  
保し、高齢の方々が少しでも元  
氣で、健康の保持・促進につなが  
ればとの熱い思いからでした。

町会役員、幹事もその意見には同  
意しましたが、誰が集会所の鍵の開  
け閉めの管理をするのか、健康器具  
をどうするのか、どのくらいお金が必  
要なのか等が課題となりました。ま  
してや町会にはそんな予算は全くな  
いのが現状でした。

町会役員等が心配していたと  
ころ、小地域福祉地区委員長が  
「別に新品でなくともリサイクル  
品や、各家庭で使わなくなつた  
健康器具などを集めれば十分だ  
と思います。そして、私が集会所の  
開け閉めをやります。」の一言